

3類型	農林水産物	通巻番号	7 - 21 - 021
地域資源名	いちご	認定日	平成22年1月8日
地域	徳島県美馬市、東みよし町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：徳島県産アスカルビーを活用した使用目的別ストロベリーソースの商品開発・製造・販売

会社名：有限会社ミカモフレック
 連絡先：TEL：0883-63-6215
 FAX：0883-63-6216

所在地：徳島県美馬市美馬町田辺78
 HP：http://www.tk2.nmt.ne.jp/~mft/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・徳島県西部は、標高差による温度差や吉野川の伏流水を利用し、高品質のいちごが栽培できる環境である。しかし、生果としてのいちごの卸売価格は、量販店の利益追求型の価格決定により低迷が続いている状況である。
- ・開発中であった「ストロベリーソース」の試食テストを実施した際、ターゲットの一つである首都圏ミセス層・ヤングミセス層から高い評価を得られた。そこで、社内にて検討し、よりライフスタイルや食生活に適応した「使用目的を限定したストロベリーソース」の開発・事業展開に着手した。
- ・商標登録している「さくらんぼいちご」(品種名：アスカルビー)を使用し、合成着色料や合成保存料不使用の安心・安全な「使用目的別のストロベリーソース」(お茶用・デザート用・肉料理用)の開発を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

- ・稀少品種である徳島県産アスカルビー 100%と和三盆糖、藻塩等の国産の原材料だけを使用し、ペクチンや合成着色料などの添加物を一切使用しない高級で安心・安全な商品である。また、「お茶用」「デザート用」「肉料理用」という使用シーンの差別化提案が可能な商品として展開できる。

市場性

- ・食の安全性やグルメに関心の高い生活者が増加しており、それに伴いデザートの種類が多様化している。今後は、大手カフェチェーン等の市場は横ばいと見られるが、小規模店舗向け商品、個人消費者の新規需要により、今後も市場は緩やかに拡大していくと見られる。

販路

- ・食の安全性やグルメに関心の高い人、首都圏の高収入世帯をターゲットとして、インターネットを活用した直販、および卸を通じた百貨店等での販路開拓を重点的に進める。



地域資源における関係事業者との連携

- ・いちご生産農家から安定価格で買い取り、地域経済への貢献を見込む。